

おもしろ教室だより

令和6年11月発行

No.157

三川少年少女

発明クラブ事務局

未来の科学の夢絵画制作



がんばり
ました!



8月31日・9月14日・10月5日(全て土曜日)の活動は未来の科学の夢を絵で表現する活動をしました。こんなものがあったらいいなあ～と夢のようでもあり、まもなく実現できそうな未来でもある話をしながらアイデアを絵に描いていました。

困っている人を助けたり、世界の環境を考えたりと人の役に立つことや、やさしい気持ちの伝わる絵がたくさんありました。細かいところまでしっかりと色塗りをして完成させた作品は、「第20回山形県未来の科学の夢絵画展」に出品中です。



公開講座～楽しい★科学実験～

10月12日(土)、テオトルの多目的ホールで公開講座を行いました。三川クラブ12人・鶴岡クラブ9人・町内の小学生13人とその保護者で総勢47人が「あら不思議!スライムで動く電気ロボを作ってみよう」をテーマに鶴岡工業高等専門学校教育技術支援センターの先生方3人にご指導いただきました。さまざまな種類のスライムを作って、さわって確かめたり電気を通す実験をしたりと初めての体験にわくわくしながら体験を行い、クラブ員たちは、「これは作ったことがないスライムだー」とか「のびるのびる～」と声をあげて喜んでいました。

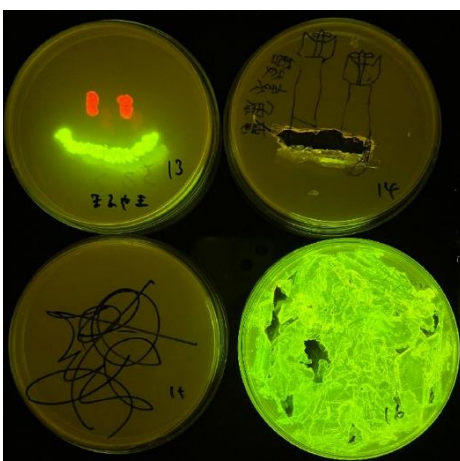


体験学習「鶴岡サイエンスパークまつり」

11月4日(土)鶴岡サイエンスパークまつりに15人のクラブ員が参加し、慶應義塾大学先端生命科学研究所の森田鉄平教授(博士)による「大腸菌、なぜ光る!？」の模擬実習を体験しました。

DNAの伝達物質の不思議や体の仕組みについてのお話はとても興味深く、みんな真剣に聞いていました。発想が豊かで質問や意見を活発に発言するクラブ員たちと接して、教授の方が刺激を受けたとおっしゃっていました。

その後は自由行動で5つの建物を行き来しながら、さまざまなブースでさまざまな体験を時間いっぱい楽しんだ様子のクラブ員たちは、また新たな発見やアイデアを得たようです。



↑参加したクラブ員たちが大腸菌で書いた文字や絵をブルーライトの上に乗せてみたところ

(森田教授提供)

やるよ!

**県知事賞
受賞祝賀会**

**1/11(土)
9時~11時
なの花ホール**